

2. 概要

2-1 入港船舶の概要

石巻港入港船舶前年比較表

内・外航船別		平成22年 (A)	構成比 (%)	平成21年 (B)	増減 (A)-(B)	前年比 (%)
合 計	隻 数	5,503	100.0	5,539	△ 36	99.4
	総トン数	4,625,275	100.0	4,373,216	252,059	105.8
外 航 船	隻 数	345	6.3	310	35	111.3
	総トン数	3,198,924	69.2	2,977,786	221,138	107.4
内 航 船	隻 数	5,158	93.7	5,229	△ 71	98.6
	総トン数	1,426,351	30.8	1,395,430	30,921	102.2

平成22年における石巻港の入港船舶は、隻数が5,503隻、総トン数が4,625,275総トンであり、前年と比較して、隻数が36隻(0.6%)減少し、総トン数は252,059総トン(5.8%)増加している。

トン数階級別では5総トン以上500総トン未満の船型が4,953隻で最も多く、全体の90.0%を占めている。

(1) 外航船

外航船は、隻数で345隻であり、前年より35隻(11.3%)、総トン数では3,198,924総トンと221,138総トン(7.4%)増加している。

トン数階級別では、1,000総トン以上3,000総トン未満の船型が141隻と最も多く、外航船の40.9%を占めている。

(2) 内航船

内航船は、隻数で5,158隻と前年より71隻(1.4%)減少し、総トン数では1,426,351総トンと30,921総トン(2.2%)増加している。

トン数階級別では、5総トン以上500総トン未満の船型が4,952隻で最も多く、内航船の96.0%を占めている。

2-2 海上出入貨物の概要

石巻港海上出入貨物前年比較表

区 分		平成22年 (A)	構成比 (%)	平成21年 (B)	増減 (A)-(B)	前年比 (%)
合 計		4,044,218	100.0	3,683,169	361,049	109.8
外貿貨物	輸 出	94,921	2.3	116,192	△ 21,271	81.7
	輸 入	2,643,943	65.4	2,394,404	249,539	110.4
	計	2,738,864	67.7	2,510,596	228,268	109.1
内貿貨物	移 出	207,047	5.1	174,533	32,514	118.6
	移 入	1,098,307	27.2	998,040	100,267	110.0
	計	1,305,354	32.3	1,172,573	132,781	111.3

平成22年における石巻港の取扱貨物量は、4,044,218トンであり、前年と比較して361,049トン(9.8%)増加している。

そのうち、外貿貨物は2,738,864トンで全体の67.7%、内貿貨物は1,305,354トンで全体の32.3%となっている。

石巻港主要取扱貨物前年比較表(81品目)

品 種	平成22年 (A)	構成比 (%)	平成21年 (B)	増減 (A)-(B)	前年比 (%)
合 計	4,044,218	100.0	3,683,169	361,049	109.8
111 木 材 チ ッ プ	1,120,337	27.7	1,014,145	106,192	110.5
022 と う も ろ こ し	565,145	14.0	541,705	23,440	104.3
131 石 炭	402,674	10.0	450,847	△ 48,173	89.3
501 動植物性製造飼肥料	358,051	8.9	390,219	△ 32,168	91.8
091 原 木	263,348	6.5	203,924	59,424	129.1
191 石 灰 石	213,033	5.3	140,822	72,211	151.3
そ の 他	1,121,630	27.6	941,507	180,123	119.1

取扱貨物については、木材チップと原木で取扱貨物量全体の34.2%を占め、前年と比較して、木材チップは106,192トン(10.5%)増加し、原木は59,424トン(29.1%)増加している。

木材チップと原木を除いた主な品種は、とうもろこし、石炭、動植物性製造飼肥料であり、それらで取扱貨物量全体の32.8%を占めている。

(1) 輸 出

石巻港主要輸出貨物前年比較表（81品目）

品 種	平成22年 (A)	構成比 (%)	平成21年 (B)	増減 (A)-(B)	前年比 (%)
合 計	94,921	100.0	116,192	△ 21,271	81.7
481 金 属 く ず	74,983	79.0	102,550	△ 27,567	73.1
081 水 産 品	11,815	12.5	5,281	6,534	223.7
252 完 成 自 動 車	6,560	6.9	6,800	△ 240	96.5
そ の 他	1,563	1.6	1,561	2	100.1

輸出は 94,921 トンで、貨物量全体の 2.3%を占めており、前年と比較して 21,271 トン（18.3%）減少している。

主な品種は、金属くず、水産品であり、これらで輸出全体の 91.4%を占めている。

(2) 輸 入

石巻港主要輸入貨物前年比較表（81品目）

品 種	平成22年 (A)	構成比 (%)	平成21年 (B)	増減 (A)-(B)	前年比 (%)
合 計	2,643,943	100.0	2,394,404	249,539	110.4
111 木 材 チ ッ プ	1,119,294	42.3	1,012,950	106,344	110.5
131 石 炭	402,674	15.2	449,847	△ 47,173	89.5
022 と う も ろ こ し	345,963	13.1	357,137	△ 11,174	96.9
091 原 木	175,431	6.6	125,743	49,688	139.5
191 石 灰 石	114,543	4.3	52,115	62,428	219.8
461 木 製 品	103,060	3.9	63,907	39,153	161.3
そ の 他	382,978	14.6	332,705	50,273	115.1

輸入は 2,643,943 トンで、貨物量全体の 65.4%を占めており、前年と比較して 249,539 トン（10.4%）増加している。

主な品種は、木材チップ、石炭、とうもろこしであり、これらで輸入全体の 70.6%を占めている。

(3) 移 出

石巻港主要移出貨物前年比較表（81品目）

品 種	平成22年 (A)	構成比 (%)	平成21年 (B)	増減 (A)-(B)	前年比 (%)
合 計	207,047	100.0	174,533	32,514	118.6
301 窯 業 品	77,873	37.6	66,511	11,362	117.1
311 重 油	31,879	15.4	31,352	527	101.7
501 動植物性製造飼肥料	17,808	8.6	2,970	14,838	599.6
162 石 材	17,126	8.3	0	17,126	—
381 紙 ・ パ ル プ	16,705	8.1	18,795	△ 2,090	88.9
421 製 造 食 品	13,748	6.6	14,320	△ 572	96.0
そ の 他	31,908	15.4	40,585	△ 8,677	78.6

移出は 207,047 トンで、貨物量全体の 5.1%を占めており、前年と比較して 32,514 トン（18.6%）増加している。

主な品種は、窯業品、重油、動植物性製造飼肥料であり、これらで移出全体の 61.6%を占めている。

(4) 移 入

石巻港主要移入貨物前年比較表（81品目）

品 種	平成22年 (A)	構成比 (%)	平成21年 (B)	増減 (A)-(B)	前年比 (%)
合 計	1,098,307	100.0	998,040	100,267	110.0
501 動植物性製造飼肥料	258,372	23.5	256,916	1,456	100.6
022 と う も ろ こ し	219,182	20.0	184,568	34,614	118.8
191 石 灰 石	98,490	9.0	87,700	10,790	112.3
091 原 木	87,917	8.0	78,181	9,736	112.5
351 化 学 薬 品	78,857	7.2	85,432	△ 6,575	92.3
311 重 油	69,238	6.3	66,340	2,898	104.4
そ の 他	286,251	26.0	238,903	47,348	119.8

移入 1,098,307 トンで、貨物量全体の 27.2%を占めており、前年と比較して 100,267 トン（10.0%）増加している。

主な品種は、動植物性製造飼肥料、とうもろこし、石灰石、原木であり、それらで移入全体の 60.5%を占めている。

2-3 施設利用の概要

(1) 入港船舶（500 総トン以上の船舶）

石巻港入港船舶公専別前年比較表

区 分 年 別	公共埠頭		専用埠頭		公共埠頭の比率 (%)	
	隻 数	総トン数	隻 数	総トン数	隻 数	総トン数
平成22年 (A)	498	3,561,993	52	146,564	90.5	96.0
平成21年 (B)	472	3,411,966	63	111,551	88.2	96.8
増減 (A)-(B)	26	150,027	△ 11	35,013	—	—
前年比 (%)	105.5	104.4	82.5	131.4	—	—

入港船舶（500 総トン以上）の係留状況について、公共・専用別にみると公共埠頭が 498 隻の利用で全体の 90.5%を占めており、前年と比較して 26 隻（5.5%）増加している。また、専用埠頭は 52 隻で全体の 9.5%を占めており、前年と比較して 11 隻（17.5%）減少している。

総トン数については、公共埠頭が 3,561,993 総トンで全体の 96.0%を占めており、前年と比較して 150,027 総トン（4.4%）増加している。また、専用埠頭は 146,564 総トンで全体の 4.0%を占めており、前年と比較して 35,013 総トン（31.4%）増加している。

(2) 海上出入貨物

石巻港海上出入貨物公専別前年比較表

区 分 年 別	公共埠頭	専用埠頭	公共埠頭の比率
	(フレート・トン)	(フレート・トン)	(%)
平成22年 (A)	3,545,323	498,895	87.7
平成21年 (B)	3,230,517	452,652	87.7
増減 (A)-(B)	314,806	46,243	—
前年比 (%)	109.7	110.2	—

※ 自航（フェリー）を含んだものである。

取扱貨物量について公共・専用別にみると、公共埠頭が 3,545,323 トンで全体の 87.7%を占めており、前年と比較して 314,806 トン（9.7%）増加している。

また、専用埠頭については、498,895 トンで全体の 12.3%を占めており、前年と比較して 46,243 トン（10.2%）増加している。